

汚染防止措置の種類	記 録 事 項		記録頻度
	(1) 確認時の状況	(2) 前回確認後の稼働状況	
燃焼式処理装置	燃焼室の温度	燃料使用量	原則として 毎週1回以上
薬液による吸収式処理装置	薬液の循環状況	薬液の使用量	
ろ過集じん装置	集じん装置の差圧	ダストの引抜年月日及び引抜量	
洗浄集じん装置	洗浄水量又は水位	①充填材の交換年月日	
		②汚泥の引抜年月日及び引抜量	
電気集じん装置	電圧	ダストの引抜年月日及び引抜量	
上記と同等以上の性能を有する処理装置又は同等以上の排出抑制のできる構造	当該処理装置の稼働状況又は当該排出抑制構造の管理状況を適切に把握できる事項		記録事項に応じた頻度

備考

- ・届出施設の使用・管理の状況をより適切に把握できると認められる事項がある場合は、その事項を記録事項にできます。
- ・安全上等のやむを得ない理由により上表の事項の記録が困難な場合は、「上表の記録事項の(1)もしくは(2)のいずれか」又は「届出施設の使用・管理の状況を適切に把握できると認められる事項」を記録事項にできます。